

会議録

会議の名称	令和5年度第4回東松山市障害者計画等策定委員会部会					
開催日時	令和6年1月31日（水曜日）			開会	午後 2時	
				閉会	午後 3時30分	
開催場所	東松山市役所 303会議室（総合会館3階）					
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事 （1）パブリックコメント実施結果について （2）第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画（案）について （3）第三次市民福祉プラン後期計画進捗について 4 その他					
公開・非公開の別	公開		傍聴者数	0人		
委員出欠状況	部会長	佐藤 美奈	出	委員	福地 みのり	出
	委員	丹羽 彩文	出	委員	若尾 勝己	欠
	委員	多田 明彦	出			
事務局	障害者福祉課 成川課長			障害者福祉課 荻原副課長		
	障害者福祉課 小松主査			障害者福祉課 金子主任		
次第	顛 末					
1 開会 事務局（障害者福祉課金子主任） 2 挨拶 障害福祉課長成川 事務局（障害者福祉課金子主任） 佐藤部会長	<p>皆様こんにちは。本日の司会進行を務めます、障害者福祉課の金子と申します。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>まず初めに、障害者福祉課長の成川よりご挨拶申し上げます。</p> <p>—挨拶—</p> <p>それでは議事に移りたいと思います。東松山市障害者計画等策定委員会条例第7条第3項の規定により、部会長が議長になることになっております。佐藤部会長、議事の進行をお願いいたします。</p> <p>なお、本日の会議の会議録作成にあたり、出席委員2人の方に署名をお願いしたいと存じます。本日の会議録につきましては、福地委員と丹羽委員をお願いいたします。後日会議録を作成いたしましたら、事務局よりご連絡を申し上げますので、その際にご署名をお願いいたします。</p> <p>それでは佐藤部会長、よろしくお願ひいたします。</p> <p>改めまして、部会長を務めます佐藤です。どうぞよろしくお願ひいたします。ま</p>					

<p>事務局（障害者福祉課金子主任）</p>	<p>ず議事に入る前に確認致します。東松山市審議会等の会議の公開に関する要綱では、公開非公開の決定を会議に諮って決めることになっています。本日の議題には特段非公開とすべき事項はないように思います。公開とすることでよろしいでしょうか。</p> <p>—異議なし—</p> <p>では、本日の会議は公開といたします。 続いて事務局に確認致します。本日の会議の傍聴者はいらっしゃいますか。</p> <p>いらっしゃいません。</p>
<p>3 議事 佐藤部会長</p>	<p>それでは早速議事に移ります。議題第1号「パブリックコメント実施結果について」について、事務局よりご説明をお願いします。</p>
<p>事務局（障害者福祉課小松主査）</p> <p>佐藤部会長</p>	<p>— 議題第1号について説明 —</p> <p>ありがとうございました。では、ご意見をお願いします。</p>
<p>丹羽委員</p>	<p>若年性認知症の方の取扱いは難しいと思っています。40歳以上の方であれば介護保険の対象として介護保険の計画が扱うこととなると思います。障害高次脳機能障害もその中に含んでいるという理解ができているか思うところではありますが、高齢介護課の計画で取り扱うということで良いと思います。</p>
<p>佐藤部会長</p>	<p>パブリックコメントに対する回答については特に何もありませんが、実際には若年性認知症の方から就労支援として何かないかというご質問は計画相談に寄せられます。就労移行支援が使えないかや、就労支援センターザックにどうつながるだろうかなどです。さきほどの説明にあった中にある程度、就労支援も既にされている実態があるだろうと思いつつ説明を伺いました。</p>
<p>丹羽委員</p>	<p>佐藤部会長のご意見を聞いて質問ですが、介護保険計画の中に障害福祉や就労支援との連携について記載はあるのでしょうか。</p>
<p>事務局（障害者福祉課成川課長）</p>	<p>以前から、障害福祉との連携については記載があります。ただ、具体的に就労支援という表現は記載がないと思います。</p>
<p>佐藤部会長</p>	<p>ほかにはよろしいですか。では、パブリックコメントについては以上とさせていただきます。</p>

	<p>続いて、議題第2号「第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画（案）について」、事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>— 議題第2号について説明 —</p>
佐藤部会長	<p>ありがとうございました。今、事務局より説明ありましたが、質問等ある方はお願いいたします。</p>
委員一同	<p>— 特になし —</p>
佐藤部会長	<p>よろしいでしょうか。では、本件は以上として、議題第3号「第三次市民福祉プラン後期計画進捗について」、事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>— 議題第3号（分野1）について説明 —</p>
佐藤部会長	<p>説明を区切るということですので、今ご説明いただいた分野1についてご質問ご意見ある方はお願いいたします。</p>
丹羽委員	<p>文章についての意見でもよろしいでしょうか。目標1の施策1の実績について、普及啓発プロジェクトを実施したことも加えてはどうかと思います。目標に無理解や誤解などにより、と記載がありますので、そのように思いました。</p> <p>もう一点、目標2の施策4で、言葉の使い方ですが、「届出用紙のblankを配布することで」とありますが、わかる人とわからない人がいるように思っていますので、「届出用紙の様式」など、日本語表記の方が良いのではないかと思います。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>ありがとうございます修正したいと思います。</p>
丹羽委員	<p>分野1でもう一カ所、目標6の実績の最後の文章で、「地域自立支援協議会の巡回相談事業やひきこもり相談などを通じて情報提供を行った」とありますが、並列の仕方が、両方とも地域自立支援協議会でやっているような受け取られ方もしますので、表記順を逆にしてはどうかと思います。「ひきこもり相談や東松山市地域自立支援協議会の巡回相談事業などを通じて情報提供を行った」とした方が、正しく理解されるかと思いました。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>ありがとうございます。</p>

佐藤部会長	目標2の施策3、社会福祉課実績の記述で「年度末時点の避難行動要支援者が3,102人で、同意があった人は1,510人。このうち763人について、個別避難計画が作成済み」とありますが、この763人というのは障害のある人でしょうか。障害のある人は一部しか、まだできていないと思います。
事務局（障害者福祉課小松主査）	763人について個別避難計画が作成済という中には、障害のある人もない人含んだ人数です。
佐藤部会長	率直なところでは、地域全体に広がっているけれど、障害のある人にはまだ届いていないように思います。
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>補足として、個別避難計画はやはり個別に調整をするということなので、順次段階的に整っていくものと認識はしています。</p> <p>ただ、障害のある方に情報が届いていないという点については、今回資料の中に※印で書かせていただいている部分になりますが、手挙げ方式に同意方式というのを加えました。詳細な資料は手元にないのですが、障害の程度や、高齢者で介護度の重い方に対して、災害時に自力で非難が難しいという方について、同意を得られれば対象者リストに載せますというご案内を個別に送ることで登録に繋がった件数もごぞいます。行政として、情報を届けるということについては推進しております。</p>
佐藤部会長	<p>では、対象者になった方については個別避難計画を順次作成していくことになるということですね。</p> <p>どんなに周知してもなかなかつながらない面もありますので、同意形式を取り入れて良かったと思います。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	手上げ方式ですと、本当に必要な方が手を挙げないという側面と、本当に必要なかどうか分からない方が手を挙げるという両方も側面がごぞいます。その点については、社会福祉課を中心に地域と共に整理をしているところと聞いております。
福地委員	質問や意見ではないのですが、進め方として良かったと思った点があります。施策3の避難行動要支援者に係る防災訓練については、実際の支援者の方向けのものではなく、今回は関係者に対して実施したということだと思いますが、次年度以降はモデル地区を設けて実際に進めていくということが示されているので、こうした点が計画に対する実績として良いと思いました。
事務局（障害者福祉課成川課長）	記載は令和4年度の実績ですので、今年度、今まさに実施しているところです。

福地委員	<p>これが進んでいくと、実際、地震等の災害で福祉避難所が開設されることもあるので、実際に訓練を実施していくことは大変重要だと改めて思っています。</p>
佐藤部会長	<p>福祉避難所の訓練に先日参加しました。大変しっかりした研修で、その時々でなにが起こるかわからないという点で、職員も勉強になりましたというアンケート結果が多かったです。</p> <p>分野1についてはよろしいでしょうか。</p> <p>では、続いて分野2と3について説明をお願いします。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>— 議題第3号（分野2・3）について説明 —</p>
佐藤部会長	<p>どうもありがとうございました。では、まず分野2から、ご意見ご質問をお願いします。</p>
多田委員	<p>意見や質問ではないのですが、学校の現状としてお話しします。「ともに学ぶ」というところなのですが、数十年前に、東松山市は就学支援委員会をなくして、障害児支援が進んでいるという印象がありました。障害がどんなに重いお子さんでも、地域の小中学校で一緒に学べるということで、非常に興味を持った記憶があります。</p> <p>現状、東松山特別支援学校ではどんどんお子さんが増えて、障害の程度の軽いお子さんがどんどん本校に通ってくるようになりました。地域の小中学校で学びづらさがあつたりすると、特別支援学校に行けば、ゆったりしたところで学べるというようなお話をされて、本校に通いたいと。現状、保護者の方が希望すれば、ほぼ本校に通えますので、知的障害がほぼないようなお子さんが本校に通うこととなります。発達障害に対する理解が進んできたということもあると思います。</p> <p>ところが、「ともに学ぶ」、本来地域で学べるお子さんまで本校に通っているという現状は、どこかで手を打たないと、最初の理想と違った方向に進んでしまうのではないかと思います。</p>
佐藤部会長	<p>ありがとうございます。ぜひ、丹羽委員に就学相談調整会議で今のお話をさせていただきたいです。</p>
丹羽委員	<p>おっしゃるとおりで、今、病院の医師や私がそのような話をしていますが、やはり先生を始め、学校で支えるという話は難しいと実感しています。校内委員会があまり機能していないように思います。</p> <p>やはり担任の先生と、関わっている先生に、負担が大きいというのが見て取れます。また来年度、多田委員がされたお話も頭に入れながら、東松山特別支援学校さんの方からもそうした発信をしていただけると、一緒に意見として伝えていけるように思います。</p>

佐藤部会長	ほかにはいかがでしょうか。
丹羽委員	分野2の目標1、施策2の学校介助員の配置状況ですが、増減としてはどのような状況でしょうか。
事務局（障害者福祉課小松主査）	令和3年度の配置人数は43名でしたので、10名増えている状況です。
丹羽委員	ありがとうございます。学校介助員が増えている反面、支援の程度の軽いお子さんが特別支援学校に通っているというのは、やはりアンバランスさを感じます。 もう一点、同じく目標1の施策4、学校介助員への研修についてはわかりましたが、保育士や教員についての資質向上についての取組が何かあれば追記した方が良くと思いますので、ご確認いただければと思います。
事務局（障害者福祉課小松主査）	確認をさせていただいて、実績があれば追記したいと思います。
佐藤部会長	感想にはなりますが、分野2、目標3の学童保育を利用した児童数について、45人いる中で15人が新規という点についてです。先ほどの東松山特別支援学校に通うお子さんが増加しているという一方、すぐに放課後等デイサービスではなく、地域の学童保育に通うというのは良いと思います。特に、3分の1が新規の方というのは、色々調整されたことと思いますので良かったと思いました。
丹羽委員	ここで直接関係があるかはわからないのですが、部活動に結構入られているという印象を受けます。一方、今、部活動のアウトソーシングについて、家計状況によって負担が難しいのではないかという懸念と、障害のある子どもたちの活動の場がきちんと維持されるのかという点について心配しています。この状況が続けられれば良いと思っています。
佐藤部会長	ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 では、分野3についてご質問お願いします。
丹羽委員	目標1の施策2に、これも表現についての意見なのですが、「保護者に対して就労アセスメントに係るフローの説明を行った」とありますが、フローという言葉が日本語に直して、手続きとか段取りとか、そんな言葉で表現した方が良いと思いました。 あと、目標2の施策3で、関連実績の調達実績について、これも増減がわかれば教えてください。

事務局（障害者福祉課小松主査）	ありがとうございました。調達金額の合計で申し上げますと、前年度は414万7,277円だったので、倍近く増加をしました。
丹羽委員	頑張ったことはわかるようにした方が良いと思います。
事務局（障害者福祉課小松主査）	今回は計画初年度なので、前年度の実績が掲載しておりません。
事務局（障害者福祉課成川課長）	目標4の関連実績で、市役所の障害者雇用率ですが、令和4年度が法定雇用率を残念ながら下回っていました。令和5年度につきましては、法定雇用率を上回りましたので、補足として現状報告させていただきます。 毎年国への報告が6月1日を基準としています。令和5年度の6月1日時点ではまだ下回っておりましたが、11月1日時点で、2.77%となっています。
佐藤部会長	それはよかったです。そのほか分野3についてございますか。よろしいですか。では、続いて分野4と5について説明をお願いします。
事務局（障害者福祉課小松主査）	－ 議題第3号（分野4・5）について説明 －
佐藤部会長	では、まず分野4からご質問ご意見をお願いいたします。
丹羽委員	目標2の実績にバリアフリー演劇について記載いただきありがとうございます。目標2の施策1にも重複しますが、映画上映やバリアフリー演劇を実績として記載してはどうかと思います。
事務局（障害者福祉課小松主査）	ありがとうございます。追記させていただきます。
佐藤部会長	東松山特別支援学校の生徒さんも参加しているように思うのですが、埼玉県のみれあいピックは実施がなかったのでしょうか。
多田委員	希望者が参加しています。
佐藤部会長	あすみーるから毎年参加していて、市内在住の方もいらっしゃるかもしれません。参加者数の把握ができていないかはわかりませんが、いかがでしょうか。
事務局（障害者福祉課小松主査）	施策でいうとどの部分でしょうか。 参加者数については設定がないように思うのですが、そうしたスポーツ大会等への参加の機会については個別にご案内もさせていただいています。また、大会結果

	<p>も通知されるので、数の把握もできるかとは思いますが、計画上の記載箇所としてはふさわしいところがどこなのか悩ましく思うところです。</p>
佐藤部会長	<p>施策3のあたりで、周知実績と併せて記載する方法でしょうか。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>実績等も含めて確認し、適宜修正したいと思います。</p>
佐藤部会長	<p>では、続いて分野5についてご質問ご意見お願いいたします。</p>
丹羽委員	<p>目標2の施策2に「地域生活を行う際の受け皿となる共同生活援助」とありますが、受け皿という表現が、面倒なものを引き取るというような印象を与えかねないので、選択肢の一つ程度というような表現にしておいた方が良いかと思えます。話し言葉としてはあり得ると思えますが、文章ではあまり使用しない方が良いかと思えます。</p> <p>また、目標3の施策3、「建築主からの要請はなかったが、要請があったときは支援を行う」とありますが、実績なので「要請があったときは支援を行う」という部分は不要かと思えます。合理的配慮の推進、理解促進については進めた方が良いと思えます。予め配慮をしておけば、後々コストが抑えられる等、生活関連施設を設計する設計者等に伝えていければ良いと思いました。</p> <p>もう一つ、目標3の施策9、鉄道業者に対する政策推進課の実績について、もう少し具体的に記載いただきたいと思えます。なにが実施済で、安全性向上に資する取組とはどんなものなのか等、わかるように記載いただければと思えます。</p>
佐藤部会長	<p>ほかにいかがですか。よろしいですか。</p> <p>では分野6・7の説明をお願いします。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>— 議題第3号（分野6・7）について説明 —</p>
佐藤部会長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>では、分野6からご意見ご質問ある方お願いします。</p>
丹羽委員	<p>目標3の施策4、「ピアカウンセラーを設置した」とありますが、「配置した」の方がふさわしいように思えますし、人数も記載した方が良いように思えます。</p> <p>あと目標4、施策3の虐待通報件数7件について、国の方では毎年増加していると聞いておりますので、これについての増減を教えてください。</p>
事務局（障害者福祉課小松主査）	<p>虐待通報件数について、前年度は5件でしたので、2件増加となっております。</p>

丹羽委員	虐待が疑われる段階で通報するというのが原則になっている中では、ちょっと少ないように受け取れます。
佐藤部会長	目標1の関連実績で、キャリアデザインフォーラムの参加者13名とありますが、説明にあったとおり、こちらはかなり以前から取り組んでいるところですが、増減はいかがでしょうか。
事務局（障害者福祉課小松主査）	前年度が18名でした。この点については連絡会議の中でも課題として協議事項に挙がっています。
佐藤部会長	では最後に分野7についてのご意見ご質問をお願いします。
丹羽委員	目標1の施策1で、「日生具」と省略せずに記載した方が良いと思います。
佐藤部会長	分野3に戻ってしまいますが、丹羽委員が前年度比について質問されている中で、東松山市は特に就労系福祉就労から一般就労への移行に力を入れようとしている中では、目標1の関連実績を就職した12名というのは増加しているのでしょうか。
事務局（障害者福祉課成川課長）	前年度よりも1名増えています。今年度は結構増えているようです。
丹羽委員	よろしいでしょうか。では、以上で本日の議事は全て終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。皆さんご協力どうもありがとうございました。
4 その他	
事務局（障害者福祉課金子主任）	<p>佐藤部会長ありがとうございました。</p> <p>それでは最後、次第のようにその他について事務局より次回会議の日程をお伝えいたします。</p> <p>まず、第4回策定委員会が2月14日水曜日に予定をされております。</p> <p>その会議を持ちまして、今年度予定をされていた会議が全て終了することになります。</p> <p>今年度におきましては、計画策定年度ということで、策定委員会の方を4回、それからこちらの部会を4回開催いたしまして、皆様には本当にご多忙の中、多大なるお力添えをいただきまして本当にありがとうございました。</p> <p>来年度につきましては、策定委員会を2回、部会につきましては2回を予定しております。</p> <p>初回の部会につきましては、6月から7月を考えておりますので、追って連絡をいたします。</p> <p>それでは、以上をもちまして、令和5年度障害者計画等策定委員会第4回部会を</p>

終了いたします。
ご協力ありがとうございました。

上記会議の顛末を記載した内容について、相違ないことを証します。

令和6年3月15日

署名委員 福地みのり

署名委員 丹羽 彩文